5　基本目標　5　　生涯学習活動の支援と芸術・文化・スポーツの推進

重点施策　１９　　生涯学習推進体制の強化

現状と課題

多くの町民は，自己の個性・能力を伸ばし充実した人生を送るために，多様な学習の機会を求めています。町民一人一人が生涯にわたって，あらゆる機会にあらゆる場面において主体的・自発的に学習することができ，その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が望まれます。

また，学習は一人一人の能力を向上させ，その成果を生かすことにより社会を支え，活性化し持続的に発展させます。社会の活性化と持続的発展を可能とする仕組みづくりのためには個人・団体・行政がそれぞれ自立・協働という関係を築く必要があります。

基本目標

施策指標	指標の定義 ・選定理由	目標値の根拠	現状値 (平成２７年度)	目標値 (平成３１年度)
生涯学習活動団体として登録し，自主グループ・サークル等で公民館を利用している年間利用者数	公民館主催の生涯学習講座等に参加した町民が，身に付けた知識や技能・経験を自主的・自発的に生かし活動することが必要であることから，この指標を選定した。	年間利用数を現状よりも５年間で３パーセント以上増加させることを目標とした。	6,019 人 (平成 26 年度実績)	6,200 人

施策の方向性

◇　新たな学びの機会をつくることやニーズに合った学習環境の提供などにより町民の学びを支えます。

◇　地域住民の学び合いを支える人材の養成や住民が協働して学ぶ仕組みを工夫するなど学び合いを支えます。

◇　学んだ成果を生かす仕組みづくりなど学びの成果の活用を支えます。

◇「地域の知の拠点」としての公民館内の図書室が利用しやすいように環境を整え，読書意欲を高める効果的かつ効率的な取組を検討します。

主な取組

◇ 生涯学習を総合的に推進するために，自主学習活動や各種団体，サークルに対してきめ細かな支援に努めます。また，各世代や各分野のニーズに対応した講座や教室等の充実・新設に努めます。

◇ 中央公民館，歴史民俗資料館，総合運動公園を中心に，学校等も含んだ全町的な生涯学習施設のネットワークの整備に努めます。

◇ 指導者の育成や地域貢献のできる人材の養成とともに，共に学び合う仲間づくりをささえます。

◇ 住民にとって，図書室がより利用しやすく，より身近な施設になるための環境を整備し，読書活動をはじめとする図書館の機能やサービスを一層充実させます。

◇ 教育活動を充実させるために，学校図書館と公民館の図書室とをネットワーク化し，蔵書の情報を共有し，貸し出し，在庫等の検索がインターネット回線で行えるシステムの構築に努めます。（再掲）

〔中央公民館図書室〕

〔中央公民館自主サークルの活動風景〕

重点施策　２０　　芸術文化の振興と伝統文化の継承

現状と課題

文化芸術は，人々に安らぎや生きる喜びをもたらし，人生を豊かにします。
また，町全体を活性化させ，魅力ある町づくりを推進する原動力になります。
町では，文化芸術の力を活用して，心豊かで活力ある町づくりを目指しています。
そこで，公民館，ゆうあい館，歴史民俗資料館では，町民が身近に文化芸術に親しむことができるように地域の文化芸術の拠点として活動を充実させていく必要があります。
また，学校や地域においては，子供たちの文化芸術に触れる機会を充実させることを通して，豊かな心や感性，創造性を育む教育を推進する必要があります。
さらに，地域の伝統文化などを次世代へ継承していくことも喫緊の課題です。
加えて，町及び町民の貴重な財産である文化財の保護・活用に努める必要もあります。

基本目標

施策指標	指標の定義 ・選定理由	目標値の根拠	現状値 (平成２７年度)	目標値 (平成３１年度)
歴史民俗資料館及び主催行事への年間利用者数	歴史民俗資料館における入館者数・各種講座・イベント等への年間利用者数。 歴史民俗資料館は，本町にとって文化芸術の振興や伝統文化の継承の核となる施設であり，その運営の成果を示すものとしてこの指標を選定した。	年間利用者数を現状よりも５年間で２割以上増加させることを目標とした。	5,903 人 (平成 26 年度実績)	7,100 人

施策の方向性

◇　住民の文化芸術活動への参加促進，発表の場の提供などに取り組みます。

◇　地域の文化芸術の拠点として，中央公民館・ゆうあい館・歴史民俗資料館などの各種活動を充実します。

◇　子供たちの文化芸術活動の充実に取り組みます。

◇　睦沢町の貴重な財産である文化財を保護・活用し，後世に伝えます。

主な取組

◇ 「伝統芸能発表会」「創作美術展」「児童生徒の作品展」などを開催するなど，文化芸術活動の発表の場を提供し，児童生徒を含め文化芸術に親しむ人々の輪を広げます。

◇ 歴史民俗資料館の施設設備の充実を図り，地域振興や観光の要素を備え，知的興味を満足させる総合的な文化施設として機能を高めます。

◇ 文化芸術団体を支援し，文化芸術活動の担い手の育成に努めます。

◇ 無形民俗文化財の保存と継承に努めます。

◇ 睦沢町の歴史・伝統・文化への理解を深め，「観月の夕べコンサート」などを開催することにより，貴重な文化財の保護と活用を推進するとともに，文化財マップ等を活用して情報の発信と提供に努めます。

〔観月の夕べコンサート〕

〔伝統芸能発表会〕

重点施策　２１　　スポーツに親しみ「健幸長寿のまちづくり」の推進

現状と課題

人口が減少し，少子高齢化が急速に進行する本町において，町民の誰もが，健康を実感しながら生き生きとした暮らしを送ることができる健幸長寿社会の構想は極めて重要な課題です。

スポーツには，心身の健康の保持・増進だけではなく，青少年の健全育成や地域社会の再生，社会・経済の活力の創造など，住民生活において多面にわたる効果が期待されています。

本町では，「睦沢町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき，様々な施策に取り組んでおり，今後も町民が，いつでもどこでもいつまでもスポーツ・レクリエーション活動に取り組めるようにしていくことが必要です。

基本目標

施策指標	指標の定義 ・選定理由	目標値の根拠	現状値 (平成２７年度)	目標値 (平成３１年度)
スポーツ施設（総合運動公園）の年間利用者数	総合運動公園は，町民の憩いの場並びに心身の健全な発達及び生涯スポーツの普及を図る施設として設置されていることから，この指標を選定した。	年間利用者数を現状よりも５年間で１割程度増加させることを目標とした。	59,440 人 (平成 26 年度実績)	65,000 人

施策の方向性

◇　町民一人一人がライフステージに応じた，スポーツ・レクリエーションに気軽に親しみ健幸長寿の町づくりが推進するように様々なスポーツ・レクリエーション活動の充実に努めます。

◇　これまでスポーツに関わりのなかった人も含めて，身近で気軽にスポーツを楽しむ場や機会を提供し，町民の誰もがスポーツに親しめる社会づくりを進めます。

主な取組

◇　総合運動公園を活用し，スポーツ推進委員・体育協会と連携してニュースポーツを普及させるなど，町民のスポーツ活動への参加促進に努めます。

◇　「健幸長寿のまちづくり」の取り組みとして，ロードレース大会等の全町的なスポーツイベントの充実及び広域的なスポーツ交流大会の充実に努めます。

◇　スポーツ推進委員やスポーツ団体指導者と連携して，スポーツリーダーを育成することにより，専門的な知識・技能・指導力を備えた指導者の確保に努めます。

◇　総合運動公園の管理運営については，指定管理者に委託し，町民や利用者のサービス向上に努めます。

◇　これまでスポーツに関わりのなかった人も含めて，身近で気軽にスポーツを楽しむ場や機会を提供し，町民の誰もがスポーツに親しめる社会づくりを進めます。

◇　町のスポーツ推進計画やスポーツの推進に関する重要事項を調査審議する機関として，スポーツ推進審議会の設置を検討します。

〔健幸むつざわロードレース大会〕

〔睦沢町総合運動公園〕